

後援会総会 2024. 7. 13

富山国際大学 「子ども育成学部の概況」

富山国際大学子ども育成学部
学部長 松山 友之

開 設 平成21年～ 16年目

入 学 生 16期89名編入生1名 累計1496名

卒 業 生 12期93名 累計1079名

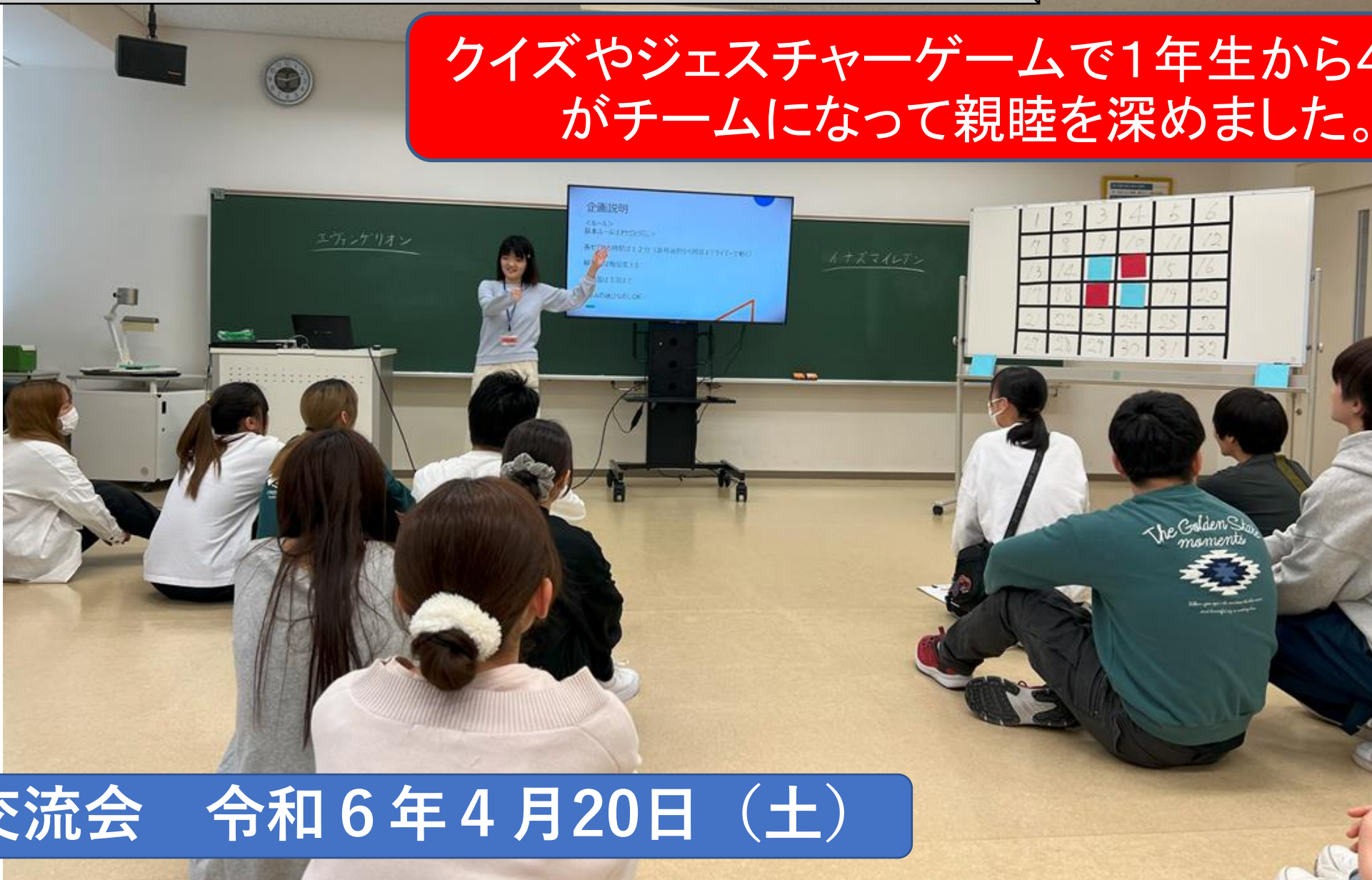
令和6年度学生数

380名

(77:303)

子ども育成学部取り組み ①教育活動

クイズやジェスチャーゲームで1年生から4年生がチームになって親睦を深めました。



学部交流会 令和6年4月20日（土）



体育館で1年生から4年生、全学年が揃うことができました。



第3回 短大との合同大学祭

令和5年10月14日（土）～16日（日）





ステージに
フワちゃん
登場

模擬店也大繁盛



各分野 多様な進路へ

令和6年度12期生実績

小学校分野

令和6年度富山県公立学校教員採用選考検査

4年生は、31名合格！ (1次全員合格)

3年生は、1次検査25名合格

大学院進学 5名

上越教育大院 4名

富山大院 1名

幼・保分野 幼稚園・保育園・認定こども園

公立 7名 私立 18名

社会福祉分野

富山県庁（上級職） 1名 富山市 1名 高岡市 1名

立山町 1名 公立病院 2名 民間病院 2名

社会福祉協議会等 6名 民間社会福祉施設 5名

一般企業等 7名

各種合格率

令和6年度12期生実績

公務員輩出率 43%

職種別合格率

小学校教員
82%

公立保育所
保育士 63%

県・市町村
社会福祉職 38%

社会福祉士国家試験 23人合格

現役合格率 88.5% (全国58.1%)

(全国私大4位、北陸私大過去12年連続 第1位)

直近3年の資格・免許の取得状況 2021～2023

	2021	2022	2023	合計
小学校教諭 一種免許状	6 6	5 9	5 3	1 7 8
幼稚園教諭 一種免許状	6 8	6 0	6 5	1 9 3
保育士資格	4 2	5 3	4 8	1 4 3
社会福祉士 資格保有者	1 6	2 5	2 3	6 4
スクールソーシャル ワーク修了証交付者	4	8	7	1 9

直近3年の分野別就職状況2021～2023

県内小学校教員
約300名
新採の4人に1人
は国際大

	2021	2022	2023	累計
小学校分野（教諭・講師）	39	40	34	113
幼・保分野	28	22	25	75
社会福祉分野	12	17	19	48
一般企業	6	11	7	27
進学	8	9	5	22
一般公務員	3	0	0	3

【各分野】 資格取得へ11の実習を実施

体験を通して充実した学びを展開



【特別授業・富山県寄付講義】

令和5年8月11日（金）

「児童生徒の主体的な学びを支える教育DXの推進」

中村学園大学教育学部 教授 山本 朋弘 氏



令和5年度富山県寄付講義

演題 「児童生徒の主体的な学びを支える教育DXの推進」

講師：中村学園大学教育学部 教授・メディアセンター長 山本朋弘先生



②地域活動

体育授業サポート 射水市、上市町で実施



観察実験アシスタント

4 6名の配置

県内4 5校の配置
(兼務も含め)

英語学習パートナー

6名の配置

県内7校の配置
(兼務も含め)

「ちょっこおいでま こども食堂キャンバス」



4.シンポジウム

令和6年2月3日(土) 第15回子ども育成フォーラム
「幼児期・児童期の英語教育を考える」



講演『児童も先生も“遊び”に夢中になる小学校英語』

講師 学校法人相模女子大学 常務理事 小学部校長 小泉 清裕 氏

5.特色ある活動

「学外活動の日」
呉羽小学校 クラブ活動



1年生は学外活動の日を使ってボランティア活動
呉羽小学校クラブ活動ボランティア

呉羽小学校クラブ活動ボランティア 子どもたちと縄跳び





6月6日(木)
呉羽小学校のプール清掃ボランティア1年生24名参加

「教育とICT」



Chromebookを使って、画像や動画を撮影、スライド制作

クラウドを使って、グループで共同編集、データを飛ばして発表などGIGAスクールに対応する授業を学ぶ
富山市と同じ環境で、classroomを使って先生役も経験



「国際化への取り組み」

国際化

11月14日(火)

マレーシア・北アイルランド の訪問団との交流

マレーシアの小学校の先生方、北アイルランドの教育関係者と子ども育成学部の4年生が世界遺産の五箇山地域を中心に交流しました。

子ども育成学部の学びを国際化！
国際交流がスタート！





「実践的な学習や体験活動の充実」



自然体験活動
「富山市ファミリーパーク」

自分の意見や考えを発表
「ホワイトボードを使って
グループの意見発表」



自分で考え、体験を通して資質・能力を身に付けるための授業改善

学生のみなさん一人一人が主役！笑顔が一杯！

